

令和 元年度 地域貢献活動支援報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 生物資源学研究科
氏 名 岡島 賢治

活動テーマ	宮川用水のパイプライン内のタイワンシジミ詰まり問題解決に向けて
実施期間	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮川用水新導水路現地見学：令和元年12月12日@宮川用水 三重大学，宮川用水土地改良区 →水路内調査およびタイワンシジミの採捕，底泥の採取 ・宮川用水内8地点における毎月の採水および水質調査 <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与，広がり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駆除技術の検討 貝類排除技術を有する会社の紹介：令和元年9月2日@宮川用水土地改良区 (株)ダンゴ&ディーネンタールジャパン，三重大学，東海農政局，三重県農林水産部，宮川用水土地改良区 →二枚貝排除フィルター設置に向けた現地視察，意見交換 <p>(3) 共同実施者との連携状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シジミ対策会議：令和元年7月11日，11月6日@三重大学生物資源学研究科内 三重大学，宮川用水土地改良区，三重県農林水産部，東海農政局農村振興部農村環境課 →7月11日：連携の確認，令和元年度調査研究計画の確認 11月6日：宮川用水土地改良区の被害状況，東海農政局の対応，次年度研究計画の打診 <p>(4) 大学の教育・研究成果のかかわり</p> <p>2019年度農業農村工学会大会講演会にて2課題発表 「農業用水の水質におけるタイワンシジミの発生リスク指標の作成」 「滑面上に存在するタイワンシジミの移動限界摩擦速度に関する実験的検討」</p> <p>(5) イベント等開催実績（名称，実施場所，参加人数等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水の週間」シンポジウム：令和元年8月1日@愛知県小牧市，参加者約150名 シンポジウムにて，宮川用水におけるタイワンシジミ被害の実態について講演した。 <p>(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について</p> <p>パイプラインの継手部形状や管勾配による生息数の違いなどを検討した。国営2号幹線水路の田宮寺2号排泥工付近の継手部で採取されたタイワンシジミは，管勾配，継手部形状によらず約97%が生貝であることが分かった。その数は，水平区間で1つの継手部に500個体以上の生貝が生息していることが確認された。</p>